

振付・構成・演出：下島礼紗

出演：

小泉沙織

木頃あかね

中澤亜紀

下島礼紗

伊藤勇太

鹿野祥平 (東京乾電池)

大西薫

竹内春香

(上段 ケダゴロ)

浅川奏瑛

菊永沙紀



ケダゴロ

プロダクションマネージャー：齋藤亮介
音響：日影可奈子
照明：金秀英 照明オペレーター：野田彩乃
美術：新海雄大
舞台監督：齋藤亮介、齋藤元太
宣伝美術：丸目龍介
制作：林慶一
制作補：末次杏子(ケダゴロ)、天満星南(ケダゴロ)

協力：シパイエンジン、HandiHouse project

下島礼紗が主宰するダンスカンパニー。2013年結成。現在は7名のメンバーを軸に活動を行う。主な作品として、連合赤軍事件を題材に、クリエイションの過程を集团的狂気の構造と重ねるカンパニーの代表作『sky』(2018)、韓国における「セウォル号沈没事故」に取材した『세월』(2022)などがある。“「ダンス」とは、世の中を解釈する為の一つの手法である”という理念のもと、国境を越えて「論争」を生む作品を国内外で発表している。

下島個人の活動としては、オウム真理教事件が題材のソロ作品『オムツをはいたサル』(2017)、韓国国立現代舞踊団委託作品『黙れ、子宮』(2021)などがある。2022年度より公益財団法人セゾン文化財団<セゾン・フェロー> および、ACY<U39アーティスト・フェロー>。

GOODS

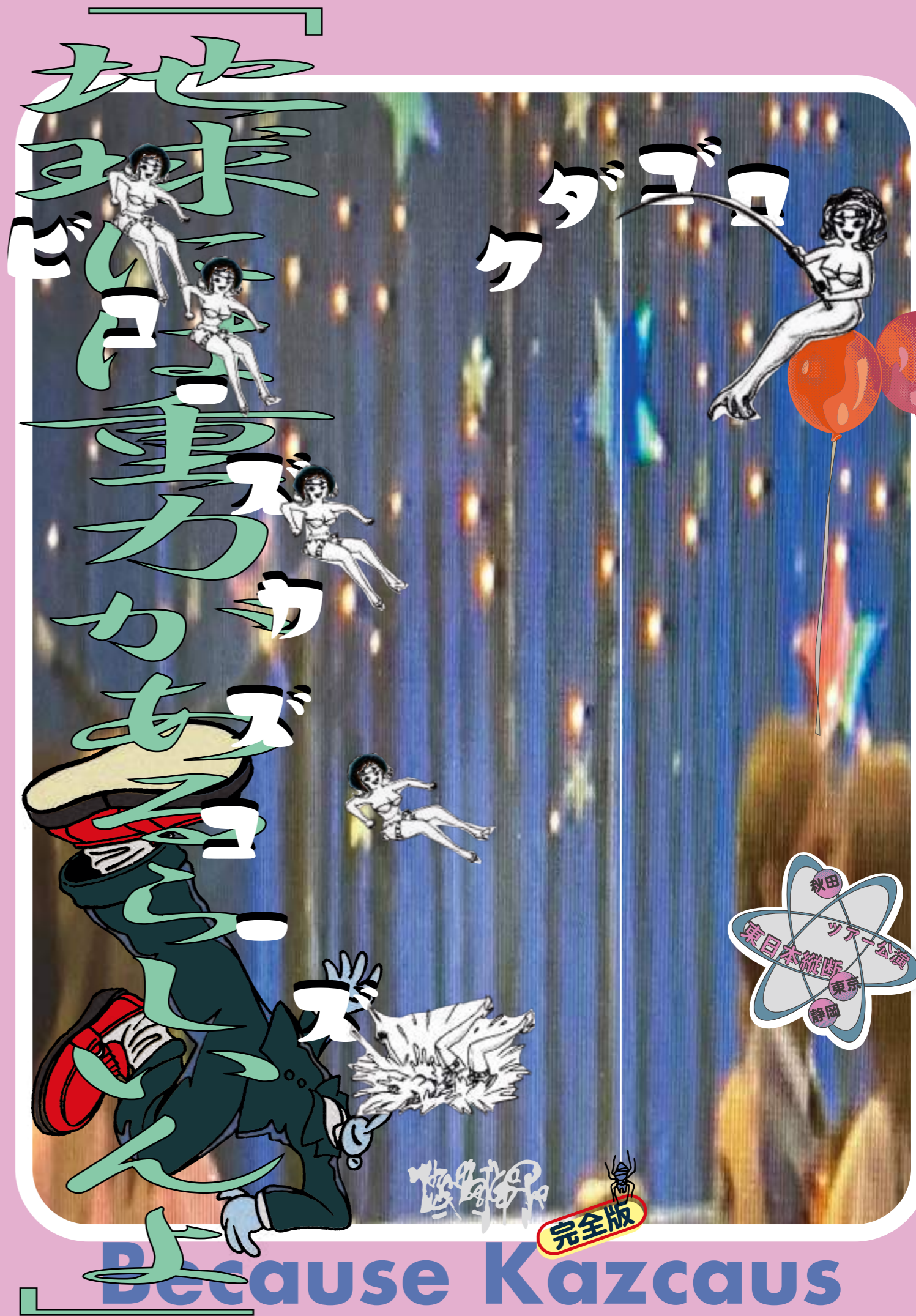


本フライヤーをデザインした丸目龍介によるケダゴロのグッズが東京公演会場にて購入できます。またケダゴロのウェブストアもオープン。旧グッズなども購入可能となりました。
<https://kedagoro.base.shop>

寄付募集



当団体をけしかける熱いご寄付を、どうぞよろしくお願ひします！



Because Kazcaus

ビュースカズコース

Because Kazcause

フクダカズコ ...

一九八二年、愛媛県松山市で元同僚ホステスを殺害

犯行後、5459日間に及ぶ整形逃亡劇を繰り広げ

一九九七年、公訴時効成立二十一日前に逮捕された女

決して実録ではない

地球という檻に幽閉された女の実存が、重力の中を彷徨い、戯れ、抗い、逃亡を図る

『ビュースカズコース Because Kazcause』（2021年初演/東京）が、再構築により「完全版」となって秋田・東京・静岡の三都市で上演

秋田公演 『踊る。秋田 2022』 特別提携公演

日程：2022年11月30日（水）15:00～※昼割り公演、19:00～

会場：あきた芸術劇場 ミルハス 小ホールB

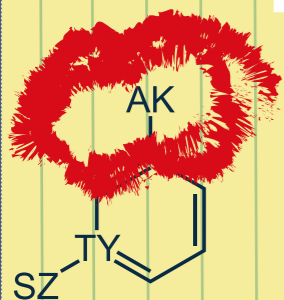
〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町 2-52 ※JR秋田駅から徒歩10分

主催：一般社団法人 PAL

チケット発売日：2022年10月10日（月）

お問い合わせ：[一般社団法人 PAL] info@pal-bace.org http://www.pal-bace.org

[踊る。秋田 2022] info@odoru-akita.org http://www.odoru-akita.org/



※秋田・静岡公演のチケット料金など詳細は各公式サイトをご確認ください

静岡公演 「Choreographers 2022」 静岡公演

日程：2023年3月2日（木）20:00～

※19:00からプレトークを実施（登壇者：石井達朗、吉田純子）

※3月3日（金）下島礼紗 WS 開催

会場：静岡市清水文化会館 マリナート小ホール

〒424-0823 静岡県静岡市清水区島崎町 214 ※JR清水駅みなと口（東口）徒歩3分

主催：文化庁、NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク（JCDN）

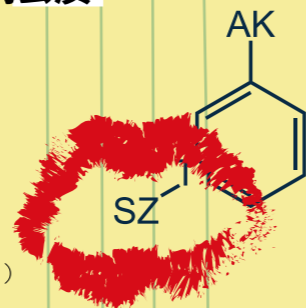
共催：静岡市清水文化会館 マリナート

チケット発売日：2022年12月17日（土）

お問い合わせ：[静岡市清水文化会館 マリナート] Tel: 054-353-8885

[JCDN] info@jcdn.org

https://choreographers.jcdn.org/program/choreographers2022_shizuoka



犯罪者から創作のインスピレーションを得ることは、果たして不謹慎か。

「良識」に跪いては、芸術の魂はゆっくりと死んでいくばかりではないのか。タブーが存在するのは、タブーを必要とする社会があるからではないか。それならば、そのタブーが存在する「なぜ」から逃げてはならないのではないか——。オウム真理教や連合赤軍など、社会的事件に切り込み続ける下島礼紗とケダゴロの作品は、常に観者に対する「問い」の連射である。そして自らも、他者の感覚をまるごと己のものとするダンスの特権を駆使し、丸裸の「人間」の手触りを模索し、規則や罰といった暫定的な社会のシステムを再解釈しようと目論む。多様な思考が渦を巻く壮大な感性の解放区が、舞台の上に創出される。彼らがそこでやろうとしていることは、実は限りなく「ジャーナリズム」なのではないかと私は思う。表現の自由というものは、真実を希求する心からしか生まれず、人生と引き換えにしても惜しくないと思えるほどの甘美な覚悟の先にしかない、きわめて脆く、強く、繊細な矜持なのだ。

吉田純子（朝日新聞編集委員）

東京公演 芸劇 dance

日程：2023年1月12日（木）～15日（日）

1月12日（木）	1月13日（金）	1月14日（土）	1月15日（日）
14:00～	14:00～	15:00～	
19:30～	19:30～	18:00～★	

★：終演後アフタートークあり

※受付開始：開演 60 分前 開場：開演 30 分前

※開演時間に遅れますとご入場いただけない場合があります

会場：東京芸術劇場 シアターイースト

お問い合わせ：ケダゴロ | kedadoro@gmail.com

https://www.kedadoro.com/

主催：ケダゴロ 提携：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

助成：公益財団法人セゾン文化財団

アーツコミッション・ヨコハマ



チケット料金：全席自由・税込

一般 4,000円

学生 3,500円

※当日・前売料金共通

※車椅子でご来場の方は事前にケダゴロまでお問い合わせください

※学生券は当日学生証要提示

チケット取扱い 一般発売：2022年11月6日（日）10:00～

芸劇先行：2022年11月4日（金）10:00～

●ケダゴロ | 当日精算 | https://www.kedadoro.com/



●東京芸術劇場 ボックスオフィス | http://www.geigeki.jp/ti/

0570-010-296

（休館日を除く 10:00～19:00）



東京
芸術
劇場

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL:03-5391-2111
＜アクセス＞ JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、池袋駅地下通路の2a出口で直結しています。



感染症に関する、ご来場前のお願い

新型コロナウイルス感染防止のため、予防対策やお客様へのお願いについて、ご来場前にケダゴロの公式サイトにて必ずご確認ください。